

10、役員選挙 本部案

竹内支部長

「今度は再建第一回の總會である關係上、本部で別項の通りあらかじめ役員を詮衡しました。

本部案に就いて御審議を願ふ」

旨提案理由を説く、原案を読みあげれば、満場アノコゝにルして承認す。(別項記載)

此時

◇新役員代表挨拶

久留會長

「本夕の意義ある總會に於いて、不肖始め夫々名譽ある役員に選ばれ、その責任ある地位を汚すに至つたことは誠に光榮の至りである。

然し乍ら吾々の不敏を無能を思ふ時、果して此の重任を全ふし得るか内心甚だチクチたるものがあつたが、唯だ、會員諸君の一致協力、外友誼團體各位の御後援を蒙るならば、必ずや諸君の御期待を裏切らないことを断言するものである。

今や海運界不況の折柄吾々の運動は、非常な困難に遭遇してゐる云はねばならぬ。吾々は、本總會に於いて決議せられた事に對して諸君の公僕として忠實に會務を遂行したいと思つてゐる。

本會の運動の中心が、大都會に移つた時、若き青年諸君の任務も亦重大である。お互ひに相協力し合つて、一日も早く本會の復活完成、引いては海上解放戦線の統一へ邁進、やうで

はないか。

吾々は諸君の絶大なる信頼に答ふべく、唯一身を捧けて努力すべきことを誓ひ、就任の挨拶に代ゆるものである」

この熱誠溢る、挨拶に満溢し、厳肅な氣に打たれたのであつた。折柄遅ればせに驅りつけた、新市會議員森協甚一氏は、

◇來賓挨拶

市會議員 森 協 氏

「承らく、共に働き、共に助け合つた諸君さしばしお別れすることになり、それと同時に今度神戸市會議員選挙に選ばれて市會の一角に席を連ねることとなつたが、在任中の御厚意、及び、今度選挙中在港會員は勿論、入港の諸君が、絶大なる御後援を下さつた事は、私の最も光榮とし、深謝すること共に永遠に忘れぬことである。

今後海運に關する福利増進のために出来、限りの努力を拂ひ、諸君に酬ひる所があらうと思ふ」云々感謝の挨拶あり、次で、愈々最後の幕を閉つべく、

◇閉會の辭

西島顧問

「本總會は諸君の熱心なる御努力により、ここに無事終了をつけたことは、誠に嬉ばしき事である。各議案に就いて、自分としての意見もあるが、要は、二ヶ年の苦闘をおえてここに新らしく陣容を